

令和元年度

校長室だより3月号 No. 11

宝達志水町立押水第一小学校 R 2. 3. 6



新型コロナウイルスの感染の広まりが心配されていますが、第一小学校の子どもたちは、風邪等で欠席する子どももそれほど多くなく、とっても元気でした。そんな中、突然、臨時休業となってしまった宝達志水町内の小中学校ですが、保護者の皆様におかれましては、「どうしてこの時期になって」と思われたり時間のやりくりで心を痛めていたりで、色々な面でご負担をおかけしています。特に6年生の親御さんは、「卒業式はどうなってしまうのか」という気持ちでいっぱいではないかと思いますが、卒業式が実施されることが決定し、ほっと胸をなでおろしている次第です。突然の出来事で学校でも戸惑うことが多いのですが、知恵を集めてみんなでこの難局を乗り越えたいと思います。

学校では寒さに負けず外遊びに興じる子どもたち、長縄跳びで跳んだ回数を少しでも多くしようと気持ちを一つにして取り組む子どもたち、4月に入学してくる子どもたちに学校生活を教える一年生の子どもたちなど、元気いっぱい2月を活動していました。

さて、今年度もあとひと月となりました。6年生は中学校へ進学し、また1年生から5年生はひと月後には一つ上の学年に進級します。進級するとともに子どもたちはできることが増えてきます。今までは家の人に言われなければできなかったことが、自分でできるようになります。例えば、起こしてもらっていたのが目覚ましをを使いつつ自分で起きられるようになる、言われてやっていた宿題を自分で取り組むようになるなどです。これが子どもの成長だと思えます。こうした成長に伴い、今まで手をかけていた、大人の手は減っていくものでしょう。

しかし、子どもは成長しようとしているのに相変わらず大人が手をかけてしまつては、子どもの成長は促されません。我々大人は子どもが健全に成長し自立することを願っていますが、ややもすれば、つい子どもに手をかけすぎることもあるようです。学校でもついつい子どもに手をかけすぎて成長や自立にブレーキをかけてしまうこともあります。私には、子どもたちで考えられるのに、教師主導で物事を進めてしまい失敗した苦い経験があります。

では、どうしたらよいのでしょうか。やはり子どもの成長の度合いを見極めながら「できる範囲は、子どもにやらせよう」ことが大事なのだと思いま



す。子どもにやらせるより大人がやったほうが早いと思うかもしれませんが、子どもができることなら、大人が手を出す必要はないでしょう。少しずつ子どもにやらせる範囲を広げてやると、子どもの成長が促されます。そうすれば大人も楽になります。また、行動を促す際には命令するよりも、背中を押すような言葉かけが有効でしょう。「自分でやりなさい。」よりも「自分でやってみましょう。」の方が、子どもは素直に聞き入れてくれるものです。そして、子どもができるようになったら、「よくがんばりました。」とそのがんばりを認めることが大事だと思っています。ご家庭と学校とで協力しつつ、子どもの成長に合わせて、子どもに任せる幅を増やし、第一小学校の子どもたちの自立に繋がりたいと考えております。

3月は、子どもたちは家庭で過ごす時間が多くなります。冒頭にも述べましたが、保護者の皆様方には大変なご負担をおかけしていることは重々承知しております。ですが、この状況を子どもたちが自分の過ごし方を考えるいい機会と捉え、ご家庭内で子どもたちに任すことを試してみてもいいでしょうか。きっと、お互いに今まで気づけなかった新たな発見があったり、家族間の会話が生まれやすくなるように思うのです。

いろいろご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

通知表渡しについて

今年度最後の通知表渡しは、3月17日（火）から19日（木）の日程で実施します。
よろしくお願いします。



最後の授業「6年生を送る会」

2月28日（金）

新型コロナウイルス対策と言えれば仕方がないのかもしれませんが、「6年生を送る会」が最後の授業となるとは、1週間前には予想もしませんでした。子どもたちは、大人たちが対応に追われてバタバタしていても、それぞれの役割をきちんと果たしていました。とても立派でした。

3年生 「ボディーパーカッション」



1年生 「いいこといっぱい1年生」



次ページにつづく

4年生 6年生成長物語



2年生 ありがとう6年生



5年生 ONE TEAM



6年生 現代版白雪姫



6年生最後の合唱



突然、決定した押水第一小学校の臨時休業でした。

「こんなことって、あり得るのか」と、みんなが驚きました。

そんな中でも、卒業生は、言葉と合唱でメッセージをしっかり伝えていました。とても感動的でした。

6年生を送る会の様子は、各学年の学級だよりに詳しく掲載しています。



押水第一小学校卒業証書授与式について

令和元年度の卒業式を下記のように実施します。



記

実施日 令和2年3月17日(火)

参加者 卒業生、卒業生の保護者(各家庭2名まで)、教職員のみ

形式 体育館に集まって行うが、内容、時間は新型コロナウイルス対策のため縮小する。

注意事項 マスク着用を必須とし 当日、発熱等の体調の悪い状態では出席しない。

なお、卒業式実施についての宝達志水町長メッセージがありますので、掲載します。

各 位

中学校及び各小学校の卒業式（卒業証書授与式）の
実施について

皆様におかれましては、日頃より、本町の教育行政にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本町では新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、中学校及び各小学校を3月2日から休業し、また、それぞれの学校の卒業式を中止と決定し、2月28日に皆様にご案内したところでございます。

その一方で、私といたしましては、児童・生徒が待ちわびた卒業式を中止することに大きなためらいがございました。

このことから、私は県内の小中学校の卒業式の実施状況等を調査し、また、関係者から、ご意見、ご指摘をいただき、慎重に検討した結果、中学校及び各小学校の卒業式を、内容を見直し、時間を短縮した上で実施することといたしました。

なお、今後の状況の変化によっては卒業式が実施できなくなる可能性があります。この点につきましては、ご理解をお願い申し上げます。

町としては児童・生徒を始め町民の皆様の健康を第一と考えて対策を講じて参りますので、引き続き、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年3月4日

宝達志水町長 寶 達 典 久